

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 12 月 8 日(2022.12.8)

【公開番号】特開 2022-160557(P2022-160557A)
【公開日】令和 4 年 10 月 19 日(2022.10.19)
【年通号数】公開公報(特許)2022-192
【出願番号】特願 2022-123596(P2022-123596)
【国際特許分類】

A 6 1 M 16/16(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 M 16/16 Z

【手続補正書】
【提出日】令和 4 年 11 月 28 日(2022.11.28)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

吹送システムにおいて使用するためのフィルターアセンブリであって、
医療用ガスをろ過するように動作するろ過材；
吸気口、排気口および前記ろ過材を含むハウジングであって、前記ろ過材を通るガス流
路を前記吸気口と前記排気口との間に画成するハウジング；および
前記ハウジング内に位置決めされ、かつ前記ろ過材を加熱するように構成される少なく
とも 1 つの加熱素子を含み、
前記少なくとも 1 つの加熱素子は、前記ガス流路内に配置され、前記ろ過材および前記
ハウジングの内面から離間される、フィルターアセンブリ。

30

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの加熱素子は、1 つ以上のヒーター線を含む、請求項 1 に記載のフ
ィルターアセンブリ。

【請求項 3】

前記ハウジングの前記排気口は、患者導管に結合するように動作し、選択的に、前記患
者導管は、前記フィルターアセンブリを通過する前記医療用ガスを患者に送給するように
構成される、請求項 1 又は 2 に記載のフィルターアセンブリ。

【請求項 4】

前記患者導管は、前記排気口に永久的に取り付けられる、請求項 3 に記載のフィルター
アセンブリ。

40

【請求項 5】

前記患者導管は、前記排気口に取り外し可能に取り付けられる、請求項 3 に記載のフ
ィルターアセンブリ。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つの加熱素子は、前記患者導管の長さに沿って延在するように構成さ
れる、請求項 3 乃至 5 のいずれか一項に記載のフィルターアセンブリ。

【請求項 7】

前記患者導管は、前記患者導管を通して流れるガスを加熱するように構成される電熱線
を含む、請求項 3 乃至 6 のいずれか一項に記載のフィルターアセンブリ。

【請求項 8】

50

前記電熱線は、前記フィルターアセンブリの前記少なくとも 1 つの加熱素子に取り付けられるか、または前記少なくとも 1 つの加熱素子を含む、請求項 7 に記載のフィルターアセンブリ。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つの加熱素子に電力を供給するための電力源連結部をさらに含む、請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載のフィルターアセンブリ。

【請求項 10】

滅菌である、請求項 1 乃至 9 のいずれか一項に記載のフィルターアセンブリ。

【請求項 11】

前記ろ過材は、膜、ガラスベースの材料、親水性材料、紙およびブリーツ状材料の 1 つ以上を含み、選択的に、前記ろ過材は、平行なブリーツを含む、請求項 1 乃至 10 のいずれか一項に記載のフィルターアセンブリ。 10

【請求項 12】

前記ハウジングの前記吸気口と前記排気口との間の前記ガス流路に位置決めされる少なくとも 1 つのセンサーをさらに含み、前記センサーは、前記ガスの流れの温度、湿度、圧力、および流量の 1 つ以上に関連するデータを測定する、請求項 1 乃至 11 のいずれか一項に記載のフィルターアセンブリ。

【請求項 13】

前記ハウジングの前記吸気口は、加湿チャンバに結合されるように動作する、請求項 1 乃至 12 のいずれか一項に記載のフィルターアセンブリ。 20

【請求項 14】

前記ハウジングは、前記少なくとも 1 つの加熱素子への電気接続を提供する電気コネクタを含む、請求項 1 乃至 13 のいずれか一項に記載のフィルターアセンブリ。

【請求項 15】

前記吹送システムは、患者に送給するための前記医療用ガスを加湿するように動作する加湿装置を含み、当該フィルターアセンブリは、使用中、前記加湿装置と前記患者との間に位置決めされる、請求項 1 乃至 14 のいずれか一項に記載のフィルターアセンブリ。

【請求項 16】

前記フィルターアセンブリは、使用中、前記加湿装置の加湿チャンバに隣接して位置決めされる、請求項 15 に記載のフィルターアセンブリ。 30